

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

2017年30週 (7月4週 7/24~7/30)
愛知県感染症情報センター (愛知県衛生研究所内)
<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>
E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp
連絡先: 052-910-5619 (企画情報部)

今週の内容

トピックス

手足口病、ヘルパンギーナ、RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、梅毒、夏休みの海外渡航者に対する感染症予防啓発
病原体検出情報
定点医療機関コメント
手足口病、感染性胃腸炎、ヘルパンギーナ、A群溶血性レンサ球菌感染症、マイコプラズマ感染症、咽頭結膜熱等

全数把握感染症発生状況 ()内は件数。

結核(27)、腸管出血性大腸菌感染症(4)、A型肝炎(1)、レジオネラ症(3)、アメーバ赤痢(2)、ウイルス性肝炎(1)、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症(1)、急性脳炎(1)、クロイツフェルト・ヤコブ病(1)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症(1)、後天性免疫不全症候群(2)、侵襲性インフルエンザ菌感染症(2)、侵襲性肺炎球菌感染症(1)、水痘(入院例に限る。)(1)、梅毒(7)

定点把握感染症報告数 (保健所別、年齢別)

「グラフ総覧」は <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

トピックス

手足口病 (図1)【7月13日警報発令】

30週の定点当たり報告数は12.01、29週1,726人30週2,185人(1.27倍)です。2017年に搬入され検査が終了した14検体より、CV(コクサッキーウイルス)-A6型が4件、CV-A16型・EV(エンテロウイルス)-71型が各1件検出されています。

【参考ページ】手足口病警報を発令します!! (7月13日発表)

<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/kenkotaisaku/0000016940.html>
疾患別ウイルス検出状況(速報)

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/prompt.html>

豊橋市: 手足口病が流行しています(6月26日発表)

<http://www.city.toyohashi.lg.jp/item/50919.htm>

<注目すべき感染症> 手足口病(国立感染症研究所感染症疫学センター)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/hfmd-m/hfmd-idwrc/7351-idwrc-1723.html>

ヘルパンギーナ (図2)

30週の定点当たり報告数は1.99、29週282人30週362人(1.28倍)です。

RSウイルス感染症

30週の定点当たり報告数は0.53、29週67人30週96人(1.43倍)です。

咽頭結膜熱

30週の定点当たり報告数は0.57、29週100人30週104人(1.04倍)です。29週の全国の定点当たり報告数は0.71です。

【参考ページ】咽頭結膜熱とは(国立感染症研究所)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/diseases/a/adeno-pfc.html>

過去10年間との比較グラフ(週報)-咽頭結膜熱(国立感染症研究所)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/10/2096-weeklygraph/1645-02pcf.html>

梅毒 (図3)

2017年30週までの累積報告数(診断週集計、8月2日現在)は185件(男128件、女57件、うち先天梅毒1件)です。2016年30週までの累積報告数は144件(男111件、女33件)、2016年総報告数は259件(男189件、女70件)でした。全国の2017年29週までの累積報告数は2,990件です(2016年総報告数は4,559件)。

夏休みの海外渡航者に対する感染症予防啓発について

【参考ページ】夏休みにおける海外での感染症予防について(厚生労働省)

http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/travel-kansenshou.html

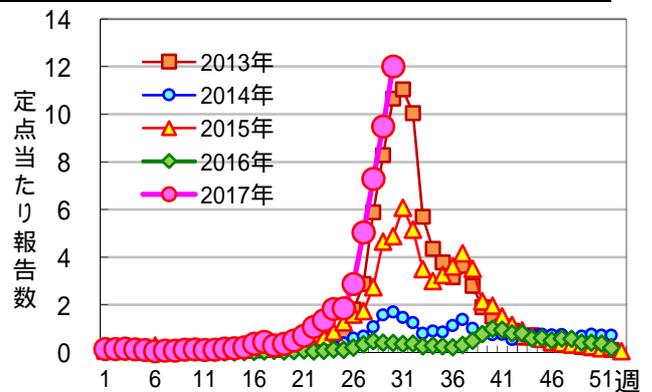


図1 手足口病

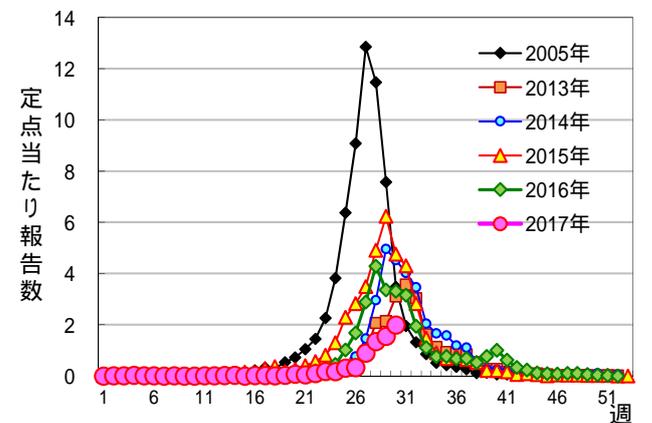


図2 ヘルパンギーナ

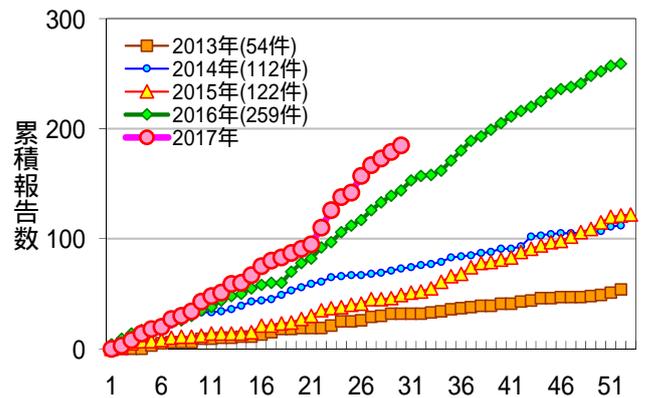


図3 梅毒の累積報告数

(愛知県、2013年-2017年、2017年8月2日現在)

病原体検出情報

2017年疾患別ウイルス検出速報

(2017年8月1日現在)

	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	無菌性髄膜炎	脳炎・脳症	* インフルエンザ	* 麻疹・風疹
								2016/2017 シーズン	
患者数	143	52	8	16	1	4	13	598	6(6)
CV-A6	-	4	1	-	-	-	-	-	-
CV-A10	-	-	-	-	-	-	-	1	-
CV-A16	-	1	-	-	-	-	-	-	-
EV-71	-	1	-	-	-	-	-	-	-
E-6	1	-	-	-	-	-	-	1	-
E-7	1	-	-	-	-	-	-	-	-
HRV	-	-	-	-	-	-	-	2	-
FluAH1pdm09	-	-	-	-	-	-	-	13	-
FluAH3	-	-	-	-	-	-	-	420	-
FluB(Vic)	-	-	-	-	-	-	-	40	-
FluB(山形)	-	-	-	-	-	-	-	26	-
HMPV	-	-	-	-	-	-	-	1	-
Rota A G1	6	-	-	-	-	-	-	-	-
Rota A G2	6	-	-	-	-	-	-	-	-
Rota A G3	21	-	-	-	-	-	1	-	-
Rota A G8	14	-	-	-	-	-	-	-	-
Rota A G9	3	-	-	-	-	-	-	-	-
NV GII	29	-	-	-	-	-	-	-	-
SV	4	-	-	-	-	-	-	-	-
AstV	11	-	-	-	-	-	-	-	-
Ad-1	1	-	-	2	-	-	-	1	-
Ad-2	5	-	-	3	-	-	-	1	-
Ad-3	-	1	-	4	-	-	-	1	-
Ad-5	-	-	-	1	-	-	-	-	-
Ad-6	-	-	-	1	-	-	-	-	-
Ad-41	7	-	-	-	-	-	-	-	-
Ad-54	-	-	-	1	-	-	-	-	-
検査中	19	38	6	3	0	2	3	2	2(0)
陰性	28	7	1	1	1	2	9	90	4(6)

*インフルエンザは2016/2017シーズン(2016年9月～)の結果

**麻疹・風疹の()内は病原体定点医療機関外からの患者数の別掲

略: ウイルス名

Ad: アデノウイルス、AstV: アストロウイルス、CV: コクサッキーウイルス(Cox.)、E: エコーウイルス、EV: エンテロウイルス、FluAH1pdm09: インフルエンザウイルスAH1pdm2009、FluAH3: A香港型インフルエンザウイルス、FluB(Vic): B型インフルエンザウイルス(ビクトリア系統)、FluB(山形): 同(山形系統)、HMPV: ヒトメタニューモウイルス、HRV: ヒトライノウイルス、NV: ノロウイルス、Rota A: ロタウイルスA、SV: サボウイルス

定点医療機関コメント（名古屋市除く）

尾張西部地区

手足口病と感染性胃腸炎が増えてきました。
【稲沢市 こどものお医者さんおがわクリニック】
手足口病、ヘルパンギーナ流行続いています。
【江南市 みやぐちこどもクリニック】
手足口病大流行中
2回目の手足口病も増えてきました。
アデノ増加しています。
【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】
手足口病が39 60件と激増。
溶連菌は33 27件とやや減。
アデノは3件でかなり減りました。
【扶桑町 医療法人 tsukushi つくしこどもクリニック】
19歳女 病原大腸菌O6 検出
胃腸かぜが多い様です。
溶連菌、ムンプス、ヘルパンギーナが増えて参りました。
【清須市 丹羽医院】

尾張東部地区

手足口病流行中(高熱を伴い四肢に発疹著明な症例が多くみられます。)
ヘルパンギーナは少数です。
その他溶連菌感染症等
【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】
手足口病が増えています。
【日進市 みやがわクリニック】
インフルエンザ陽性報告なし
手足口病、ヘルパンギーナが多いです。
年少児ではRSVもまだ多いです。
【春日井市 春日井市民病院】
7歳女 6歳女 マイコプラズマ
溶連菌多数
夏かぜ減少
【春日井市 朝宮こどもクリニック】
RS感染、感染性胃腸炎(特にサルモネラ腸炎)、手足口病が目立ちます。
【小牧市 志水こどもクリニック】
手足口病散発
【南知多町 医療法人大岩医院】
ヘルパンギーナが増えました。
【半田市 ひいらぎこどもクリニック】
2歳男 マイコプラズマ
4歳男 サルモネラO4群
7歳男 病原大腸菌O1
【大府市 まえはらこどもクリニック】
手足口病が多いです。
アデノウイルス感染症 3名(1歳、2歳、4歳)
サルモネラ腸炎 1名(5歳)
マイコプラズマ感染症 1名(8歳)
【東海市 もしもしこどもクリニック】

西三河地区

StrepA(+) 5歳男
【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】
手足口病、ヘルパンギーナ目立ちます。
【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】
アデノ 女5歳、28歳 男3歳、4歳
手足口病、ヘルパンギーナが目立ちました。
【岡崎市 花田こどもクリニック】
マイコプラズマ肺炎 7歳女 5歳男
【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】
手足口病流行、マイコプラズマ時々います。
【碧南市 永井小児クリニック】
インフルA 1名 帰国者
【みよし市 みよし市民病院】
カンピロバクター 11歳女
手足口病多し
【幸田町 とみた小児科】
手足口病、増加傾向です。
【西尾市 山岸クリニック】
インフルエンザA型 1名
【西尾市 西尾市民病院】

東三河地区

RSウイルス感染症が時にいます。
手足口病流行中
【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】
病原性大腸菌O166 0歳女
病原性大腸菌O6 1歳男
【豊川市 ささき小児科】
病原性大腸菌O153 1名
病原性大腸菌O125 1名
アデノウイルス 2名
カンピロ 1名
【蒲郡市 畑川クリニック】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2017年8月2日現在

一～三類感染症

<関連リンク> 届出基準 <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedeki jun161121.pdf>

結核（二類感染症）

報告保健所	2017年30週報告数			2017年総計(1～30週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲
名古屋市(16保健所合計)	15	3	1	326	72	74
豊田市				31	8	7
豊橋市				38	6	13
岡崎市				26	11	6
一宮	1	1		64	23	25
瀬戸	3	1	2	61	6	22
半田	1			37	7	14
春日井	2	1		74	16	26
豊川				26	11	2
津島	1			49	7	11
西尾				15	7	2
江南				24	8	4
新城				2	1	
知多				30	12	9
清須	1			16	7	1
衣浦東部	3		1	50	9	18
合計	27	6	4	869	211	234

腸管出血性大腸菌感染症（三類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考
1	名古屋市	22歳	女	7/15	7/24	7/27	O157、VT1(+) VT2(+)
2	名古屋市	24歳	男	7/17	7/19	7/24	O157、VT1(+) VT2(+)
3	一宮	21歳	女	-/-	7/21	7/24	O157、VT1(+) 無症状病原体保有者
4	瀬戸	2歳	男	7/18	7/19	7/25	O157、VT2(+)

四類・五類感染症（全数把握）（推定感染経路、推定感染地域は確定も含む）

A型肝炎（四類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域
1	春日井	50歳	女	無	国内

レジオネラ症（四類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染地域
1	名古屋市	64歳	男	肺炎型	国内
2	名古屋市	79歳	女	肺炎型	国内
3	一宮	75歳	男	肺炎型	国内

アメーバ赤痢（五類感染症）							
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域	
1	名古屋市	57歳	男	腸管アメーバ症	不明	国内、 アメリカ合衆国	
2	豊田市	49歳	男	腸管アメーバ症	性的接触	国内	
ウイルス性肝炎（五類感染症）							
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	予防接種歴	推定感染経路	推定感染地域
1	津島	68歳	男	B型	無	性的接触	国内
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症（五類感染症）							
番号	報告保健所	年齢	性別	推定感染経路	推定感染地域	90日以内の海外渡航歴	
1	瀬戸	35歳	男	不明	国内	無	
急性脳炎（五類感染症）							
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染地域		
1	名古屋市	3歳	女	病原体不明	国内		
クロイツフェルト・ヤコブ病（五類感染症）							
番号	報告保健所	年齢	性別	病型			
1	名古屋市	50歳	男	古典型			
劇症型溶血性レンサ球菌感染症（五類感染症）							
番号	報告保健所	年齢	性別	推定感染地域			
1	知多	81歳	女	国内			
後天性免疫不全症候群（五類感染症）							
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域	
1	名古屋市	48歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内	
2	津島	33歳	男	AIDS	性的接触	国内	
侵襲性インフルエンザ菌感染症（五類感染症）							
番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域		
1	一宮	83歳	女	無	国内		
2	江南	81歳	男	不明	国内		
侵襲性肺炎球菌感染症（五類感染症）							
番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域		
1	名古屋市	72歳	女	無	国内		
水痘（入院例に限る。）（五類感染症）							
番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域		
1	名古屋市	35歳	女	不明	国内		
梅毒（五類感染症）							
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域	
1	名古屋市	25歳	女	無症候	性的接触	国内	
2	名古屋市	24歳	女	無症候	性的接触	国内	
3	名古屋市	81歳	男	無症候	不明	国内	
4	名古屋市	25歳	男	早期顕症	性的接触	国内	
5	名古屋市	60歳	男	早期顕症	性的接触	国内	
6	名古屋市	39歳	男	早期顕症	不明	国内	
7	春日井	50歳	男	早期顕症	性的接触	国内	

グラフ総覧

2017年30週(7月24日～7月30日)

愛知県(名古屋市データ含む)の1999年13週から2017年30週までの定点当たり報告数のうち、
本年を含む過去5年間及び特徴的に推移した年についてグラフ化したものです。

*各疾病のグラフを個別に利用される場合は、衛生研究所ウェブサイトからExcelファイルをダウンロードしてください。

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.zip> *ExcelファイルはZIP圧縮してありますので適当な場所に解凍後ご利用ください。

